



～ 大久保 謙之丞 を今に伝える ～



三豊の偉人 大久保 謙之丞

嘉永2(1849)年、財田上ノ村(現財田町)に生まれた大久保謙之丞は、四国新道(現在の国道319号、32号、33号)の建設、香川用水や瀬戸大橋構想の提唱、北海道開拓移民の支援をしたことで知られています。

平成28年、四国新道の起工式から130年の時を経て、市では市制施行10周年記念事業「大久保 謙之丞と三豊」と題した、さまざまな事業を展開しています。

今注目を集める大久保 謙之丞。その偉業を改めて紹介します。



▲2月に完成した大久保 謙之丞 紹介DVDの一場面



▶YouTubeでも視聴できます



▲DVD完成記念講演会には、約150人が 来場しました



▲講演後、「♪開けや拓け 布多那人」の歌に 合わせて、息の合った踊りを見せた 謙之丞保存会の皆さん

DVD『四国の設計者 大久保 謙之丞』完成
このたび、大久保 謙之丞の生きざまや功績を紹介するDVDができあがりしました。収録時間は約15分。四国新道の開通に力を注いだことを中心に描きながら、当時の社会情勢や建設時の苦労が分かるストーリー仕立てになっています。
このDVDは、市内の小中学校、図書館、公民館に配布し、今後の郷土教育に活用していきます。
▼問い合わせ 生涯学習課 ☎73・3135

思いで理解者と協力者を得ながら、さまざまな事業を成し遂げました。三豊市にこのような偉大な人がいたことを多くの人に知ってもらいたいと思います。そして、三豊のこれから担う子どもたちに、謙之丞の考え方や生き方から、その精神を学んでほしいです。
謙之丞保存会が 謙之丞を披露
講演会では、謙之丞保存会による 謙之丞の功績も披露されました。謙之丞が発案した、四国新道起工式での催し物が発端となった 謙之丞保存会。昭和61(1986)年、その踊りを財田町民有志が再現し、同年に 謙之丞保存会が発足しました。以降、保存会の皆さんは、謙之丞の功績を通して謙之丞の精神を後世に伝える活動を続けています。



▲伊藤 悟先生

大久保 謙之丞の生涯



嘉永2(1849)年 三野郡財田上ノ村に森治の三男として誕生。

明治5(1872)年 村役人となる。

明治9(1876)年 戸長(村の行政事務責任者)に就任。

明治17(1884)年 四国新道開削を提唱。

明治19(1886)年 四国新道開削工事着工。起工式で 謙之丞を披露。

明治20(1887)年 北海道開拓移民を支援。

明治22年(1889)年 香川県議会議員となる。

明治24(1891)年 県会開会中に倒れ、死去。

明治27(1894)年 四国新道完成。

年、徴兵令に反発した農民一揆「西讃竹槍騒動」が勃発し、130もの村が焼き討ちされました。このことがきっかけとなり、謙之丞はある決意を抱きます。
「人民が豊かになるには、交易が広がるのが大切。そのためには道が必要だ」
道作りを決心した謙之丞は、まず箸蔵街道の改良工事に着手します。峠をいくつも越えなければならなかった道を平坦にし、交通量の増加につなげました。



嘉永2年(1849年) 財田上ノ村 現在の三豊市財田町で生まれる

大久保 謙之丞は、その生家が阿讃山脈の麓にあったことから、幼い頃から箸蔵街道の険しい道を苦勞して行き来する人々を見て育ちました。そして成人すると、世の中の役に立つ仕事をしたと、村役人になります。

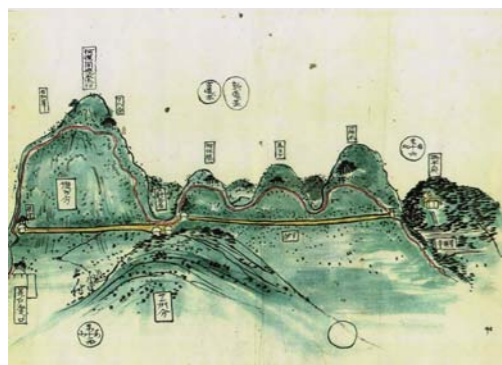
道は人々を豊かにする。 人生を捧げた四国新道の建設 大久保 謙之丞の生い立ち

四国4県を結ぶ四国新道の計画は、明治17(1884)年に始まり、謙之丞は丸亀・多度津・高知間を結ぶ構想を提唱しました。事業への賛同を求めて、四国各県を奔走した結果、明治19(1886)年に総延長280kmにおよぶ大規模な道路事業が始まります。
しかし、工事が始まって1年余りで、県の予算は大きく不足。助けを求められた謙之丞は、讃岐新道部分(現在の国道319号から猪ノ鼻峠を結ぶ32号)の工事の請負人となり、莫大な借金を背負いながらも、ついに明治23(1890)年、讃岐新道を完成させます。
その後、謙之丞は四国新道の全線開通を見ることなく、明治24(1891)年、42歳の若さで亡くなります。
100年先を見据えた謙之丞の先見の明と構想の偉大さが、現在の私たちの豊かな生活につながっています。



▲謙之丞が構想した四国新道の全体図

▼問い合わせ 文書館 ☎63・1010



▲箸蔵街道 改修図 明治12(1879)年 謙之丞は明治8～10(1875～77)年に中腹を通る幅6尺の新街道を開削した

3月末まで文書館で開催していた企画展「四国の設計者 大久保 謙之丞」を、謙之丞誕生の地である財田町で開催します。四国新道建設・本四連絡橋の架橋など、謙之丞が大きな構想を抱くに至った道程を探ります。
会期 4月6日(木)～30日(日)
観覧時間 午前9時30分～午後5時
会場 財田町公民館ギャラリー
主な展示資料
・大久保 謙之丞の事績に関する文献資料
・市内近隣の 大久保 謙之丞ゆかりの地などの写真パネル など

市制施行10周年記念事業 企画展 「四国の設計者 大久保 謙之丞」 財田会場を開催します

